

あけまして
おめでとう
ございます



社会福祉法人尚徳福祉会 末長こぐま保育園 2023.1



2023年の幕開けです。みなさんはどんなお正月を過ごされたのでしょうか。子どもたちにとっては、日常とは少し違った経験もできたことでしょう。

さて、今年度も残り3カ月となり、進級や入学に向けての準備の時期にはいりました。子どもたちが不安を感じず新しい環境を楽しみにできるように職員みんなで力を合わせて保育をしていきます。

少し余談になりますが、私は今回の帰省で『嫁たちの手料理対決』に参加しました。ちなみに私は定番の紅白なますとレンコンの甘酢和えで挑みました。ところが私の手料理を口にして咳込む人がちらほら。どうやら、お酢好きの自分好みに合わせたため、周りの口には合わなかったようです。年明け早々の完敗エピソードです。

お知らせ

・卒園式について

3月12日(土)、参加は、きりん組の子どもと保護者2名とします。場所は末長こぐま保育園のホールで1時間程度を予定しています。詳細については後日、お知らせします。また、状況によっては変更もあり得ることをご了承ください。

今月の予定

- 6日(金) 園医健診(2, 3歳)
- 12日(木) 避難訓練
- 13日(金) 英語であそぼう
- 14日(土) 幼児懇談会
- 16日(土) 交通安全教室(5歳)
- 18日(水) 交流保育(乳児)
- 24日(火) あそびの広場(地域交流)
- 26日(木) 誕生会
- 27日(金) 英語であそぼう
- 28日(土) 乳児懇談会/親子であそぼう・ふれあい会



2023年は卯年！ うさぎが主人公の絵本を紹介します。

【ピロードのうさぎ】あらすじ

ぼうやは、クリスマスにピロードのうさぎの人形をもらい、大喜びします。しかし、そこへ新しいおもちゃを持った親戚のおじさんがやってきます。ぼうやは、そちらに夢中になり、うさぎの人形のことをすっかり忘れてしまいます。

子どもにプレゼントとして贈られたおもちゃたちは、皆、最初はとても誇らしげ。新しくピカピカで、子どもたちに大きな興味を持って迎えられることが何よりの喜び。しかし、その後の運命は、ちょっとした運命のいたずらで大きく変わっていきます。

新しいおもちゃが登場したことによって、いきなり見向きもされなくなったり、大人の「おかたづけ」によって棚の奥に放り込まれてから、そこから出ることがなくなってしまったり。ぼうやの家のたなの奥には、たくさんのおもちゃがいました。うさぎの人形も子ども部屋の隅っこで暮らすようになり、みんなそこが定位置となってしまったことを悟りながら、「じぶんこそほんものだ」「ほんものそっくりだ」と主張し合い、機械仕掛けで動くこともできず、高価な値で購入されたわけでもない、「ただのきれいでできているピロードのうさぎ」を馬鹿にするのでした。……ピロードのうさぎの人形が本物のうさぎになるまでのお話です。

実は、私も子どもの頃は沢山のぬいぐるみに囲まれた日々を送り、一つ一つに心があると考え、大切にあまり手放すまでにとっても苦しんだことがあります。それ以降、ぬいぐるみを手元に置くことはなくなりました。この絵本を読むと、当時のあの子たちを思い出します。